平成２９年度
事 業 報 告 書

平成２９年４月　１日から
平成３０年３月３１日まで

公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団

目　　次

◆法人概要◆ 2
1　設立年月日 2
2　主たる事務所 2
3　定款に定める目的 2
4　定款に定める事業内容 2
5　基本財産の状況 2
◆事業概要◆ 3
◆財団の事業体系◆ 3
◆事業実施状況◆ 4
＜公益目的事業１　文化推進事業＞ 4
1　まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発（第４条第１号関係） 4
2　文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係） 12
3　地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係） 14
4　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係） .. 18
＜公益目的事業２　地域交流活性化事業＞ 19
1　地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係） 19
2　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係） .. 23
＜公益目的事業３　地域振興活性化事業＞ 23
1　農業及び地域産業の振興に関する事業（第４条第５号関係） 23
2　農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係） 24
＜収益事業１　不動産事業＞ 25
1　まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分（第４条第７号関係） 25
＜収益事業２　公益目的外貸与事業等＞ 26
1　その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係） 26
◆法人管理状況の内容◆ 26
（１）理事会 26
（２）評議員会 27
（３）決算監査 28
（４）行政庁（茨城県）への届出 28
（５）行政庁（茨城県）の立入検査 28
（６）その他 28

平成２９年度　事業報告

（平成２９年４月１日から平成３０年３月３１日まで）

◆法人概要◆

１　設立年月日

昭和３５年１２月１０日　設立
平成２３年　４月　１日　法人合併
（合併により名称を財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団に変更）
平成２５年　４月　１日　公益財団法人へ移行
（名称を公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団に変更）

２　主たる事務所

所在地　：　茨城県龍ケ崎市板橋町４４０番地

３　定款に定める目的

この法人は，誰もが活力あふれ健康で心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため，龍ケ崎市との緊密な連携を図り，諸産業の振興及び文化的な活動を通じた文化振興等を総合したまちづくりに関する事業を行い，もって地域社会の発展と市民生活の向上に寄与することを目的とする。

４　定款に定める事業内容

（１）まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発
（２）文化及び芸術の振興に関する事業
（３）地域文化活動の育成及び支援に関する事業
（４）地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業
（５）農業及び地域産業の振興に関する事業
（６）公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業
（７）まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分
（８）農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業
（９）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

５　基本財産の状況

財　産　種　別	場所・物量等
定期預金	常陽銀行竜崎支店 ６８，１６６，０００円

◆事業概要◆

当財団の事業運営にあたっては，公益財団法人としてさらなる公益性の向上を目指した事業の拡充を図り，誰もが活力あふれ心豊かに暮らせるまちづくりを推進し，地域社会の発展と市民生活の向上に寄与するため，自主的，自立的に持続可能な経営基盤の構築を図り，各種公益事業等を実施した。

組織面においては，永続的に事業活動を実施できるよう組織力の強化を図るとともに，職員の資質向上に向けて外部講師を招くなど，職員研修等の充実に努めた。

決算状況については，公益認定に必要な収支相償，公益目的事業比率，遊休財産保有制限ともにクリアし財務基準は適正化することができた。財政状況については，各施設において体験教室等の事業を展開し公益目的事業の拡大に推進したが，龍ケ崎市から補助金による財政的支援を受けての運営に変わりなく，引き続き委託契約の見直しや経費節減等に努めた。

◆財団の事業体系◆

公益目的事業１
（文化推進事業）

- まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発（第４条第１号関係）
  - ・常設展示及び企画展・収蔵品展の開催
  - ・普及事業・体験学習教室の実施
  - ・文化活動の推進及び支援事業等
- 文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係）
  - ・鑑賞・招聘型事業
- 地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係）
  - ・文化団体と共催事業
  - ・地域文化活動の支援
- 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）
  - ・龍ケ崎市文化会館の管理運営
  - ・龍ケ崎市歴史民俗資料館の管理運営

公益目的事業２
（地域交流活性化事業）

- 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係）
  - ・体験教室事業
  - ・地域交流事業
- 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）
  - ・龍ケ崎市農業公園豊作村の管理運営
  - ・龍ケ崎市龍ケ岡市民農園の管理運営
  - ・湯ったり館の管理運営

公益目的事業３
（地域振興活性化事業）

農業及び地域産業等の振興に関する事業
（第４条第５号関係）

・農業担い手育成事業
・農業ヘルパー事業
・地元物産品，農産物のＰＲ等

農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係）

・農地利用集積円滑化事業
・農地中間管理事業
・農作業受委託事業

収益事業１
（不動産事業）

その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

・土地売却事業・土地貸付事業
・駐車場６カ所の管理運営

収益事業２
（公益目的外貸与事業等）

その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

◆事業実施状況◆

＜公益目的事業１　文化推進事業＞

１　まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発（第４条第１号関係）

龍ケ崎市のまちづくりを展望するとき，これまでの地域の発展経過を知る歴史や文化，先人の生活を知る資料は欠く事のできないものであり，これらの資料を収集・発掘し，歴史と民俗の調査研究を行い，その成果を情報提供して展示や普及活動等を行い，市民の郷土理解を深めかつ知識の高揚を図り，龍ケ崎の新しいまちづくりの意識啓発を図った。

（１）常設展示及び企画展・収蔵品展の開催

１　常設展示					
展示期間	４月１日～３月３１日				
日　　数	３０３日	入館者数	２８,７６１人	１日平均	９５人
展示場所	歴史民俗資料館　常設展示室，エントランス，屋外				
展示テーマ	龍ケ崎の歴史と民俗				
内　　容	時系列的に龍ケ崎の歴史を展示したものと人々のくらしとして民具，調度品のほか年中行事等について展示。 エントランスホールには，国選択・県指定無形民俗文化財の撞舞の４分の１模型と視聴覚資料「龍ケ崎の水とくらし」等を展示上映。 屋外では，納屋を模した建築物に田舟や水稲栽培に用いた農具，商店を模した建物には，たばこや駄菓子ケース等を展示。				
２　ボランティア作品展「布れあい染織展」					
開催期間	４月２１日（金）～５月５日（金）				
日　　数	１３日	入館者数	９７９人		

開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	体験学習などで協働しているボランティアの染色と機織りの活動成果を発表する場として作品を展示。資料館ボランティアと共催			
３　コレクション展「いつかみたあの映画」				
開催期間	５月２０日（土）～６月２５日（日）			
日　　数	３２日	入館者数	２,７８０人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	昭和３０年代まで市内にあった４つの映画館が配布した入場券やチラシのほか，昭和２０～４０年代の映画ポスターやパンフレットなど約２５０点を展示。映画全盛時代を過ごした世代に思い出を楽しんでいただいた。			
４　写真展「石田壽と長崎 ～長崎原爆を撮った裁判官～」				
開催期間	７月１日（土）～７月２３日（日）			
日　　数	２０日	入館者数	１,５０３人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	戦争体験を次世代に伝え，平和に対する意識の高揚を目的に市人事行政課と共催で実施。長崎の被爆地を撮影した石田壽の写真を展示して，原爆の恐ろしさと惨さを伝えた。また，会場に鶴を折るコーナーを設け，平和祈念式に派遣される中学生が持参した。			
５　企画展「名主，殿様のために三河へ旅をする」				
開催期間	８月１日（火）～１０月１５日（日）			
日　　数	６１日	入館者数	７,６２９人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	江戸時代の豊田村（現豊田町）で名主を務めた山崎家の古文書群が市指定文化財となったことを記念した企画。名主が殿様である旗本村上主膳の借金返済の相談に三河国まで旅した史料と安藤広重の東海道五十三次の錦絵を組み合わせて展示紹介した。なお，展示解説会を３日開催し，計４７名の聴講者が訪れた。			
６　郷土作家展「菊地義正展」				
開催期間	１０月２８日（土）～１１月１２日（日）			
日　　数	１４日	入館者数	１，９３３人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室　多目的室　体験学習室			
内　　容	牛久沼の風景や市内の風物詩など，水彩・油彩作品約６０点を展示し，龍ケ崎の魅力を伝える展示会となった。			
７　収蔵品展「昔の消防」				
開催期間	１２月５日（火）～１月８日（月祝）			
日　　数	２６日	入館者数	１,５６３人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	江戸から昭和にかけての龍ケ崎消防組織の変遷を紹介するとともに、人力消防ポンプなどを展示し，旧式の機器で火消しに奮闘した消防手たちの意気込みや消火方法を紹介した。展示資料は、簡易的に再展示がしやすいようパッケージ化した。			
８　収蔵品展「昔の台所用品と食べる道具展」				
開催期間	１月１６日（火）～３月３１日（土）			
日　　数	６５日	入館者数	７,０５１人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	小学校３年生の社会科『古い道具と昔のくらし』の見学学習に合わせ，羽釜やおひつ，氷冷蔵庫などの電化以前の道具と初期の炊飯器や電気冷蔵庫			

	などを展示し，食生活の変化を伝えた。

（２） 普及事業の実施

１　歴史講座「井伊家の歴史～南北朝から戦国期まで～」	
開 催 日	６月２５日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
入場者数	５０名
講　　師	盛本昌広氏
内　　容	南北朝時代の遠州井伊谷を発祥とする井伊家の歴史を大河ドラマ「おんな城主直虎」のモデルとなった人物を交えて講演していただいた。
２　歴史講座「常陸南北朝の動乱と馴馬城」	
開 催 日	９月２４日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
入場者数	５７名
講　　師	盛本昌広氏
内　　容	井伊家が南朝方として戦った同時期における常陸国の情勢と馴馬城の戦いなど講演していただいた。
３　歴史講座「関ケ原合戦」	
開 催 日	１１月１９日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
入場者数	４３名
講　　師	盛本昌広氏
内　　容	豊臣秀吉配下の吏僚派と武功派の対立から，東軍と西軍に分れて合戦に至った経緯を，新たな視点でひもときながら講演していただいた。
４　古文書講座　「近世古文書を読む」①上級コース，②初級コース	
開催回数	①上級コース　１２回，②初級コース　９回
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
受講者数	①延べ２５７名，②延べ２３７名，合計延べ４９４名
講　　師	①盛本昌広氏　②古文書同好会員
内　　容	寄贈・寄託の近世史料をテキストに用い，くずし文字の解読方法を指導，歴史用語や時代背景を解説。
５　歴史散歩	
開 催 日	①７月２３日（日）　②１１月２３日（木） ③９月２５日（月）　④１０月１１日（水）
見学コース	①歴史民俗資料館～撞舞会場 （八坂神社，撞舞会場） ② 歴史民俗資料館～にぎわい広場 （多宝塔，愛宕神社，龍ケ崎駅，薬師堂など） ③龍泉寺，八坂神社，来迎院，龍ケ崎駅 ④旧水戸街道若柴宿など
参加者数	①３名　②５名（予約者１６名雨天変更）　③２２名　④１５名
内　　容	郷土を再発見する目的で，市内の旧所名跡沿いにコースを設定し，周辺の遺跡，神社仏閣等を見学しながら歴史的背景を解説した。 ①「撞舞」開催日に合わせ，親子を対象に開場への案内と説明をした。 ②いがっぺ市開催日に寺院などを巡る予定であったが，雨天のため希望者のみ多目的室で解説を行った。 ③藤が丘長寿会より依頼があり共催で市マイクロバスを用いて実施した。

	④久保台小学校わくわく協議会との共催で，旧水戸街道若柴宿周辺を案内した。
６　博物館見学会	
開 催 日	①１０月１７日（火）②１１月１０日（金）
見学場所	古河歴史博物館，坂野家住宅外
参加者数	①３０名　②３０名　合計６０名
内　　容	資料館活動への更なる理解を深める目的で，近隣の施設や文化財を見学した。
７　れきみんシアター	
開催日時	毎週土曜日
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
参加者数	延べ１４０名
内　　容	幼児，小学生とその親子を対象に，「まんが日本昔話」を上映し，アニメを通して昔話を伝え，楽しんでいただいた。
８　歴民まつり	
開催日時	８月１９日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　全館
内　　容	資料館が実施してきた体験学習教室や普及事業など一堂に集め，夏休みのひと時を資料館で楽しんでもらう目的で開催。入館者数は，１,０８０名で過去最高となった。 ①「簡単藍染め体験」，②「機織り体験」，③「綿繰り体験」， ④「竹細工教室」，⑤「昔の遊び体験」，⑥「昔の道具体験」， ⑦「駄菓子屋 猫の手」，⑧「かき氷販売」，⑨「昔のオルガン演奏」他
９　駄菓子屋	
開催日時	８月１８（金）・１９（土），１０月１５日（日）
開催場所	屋外展示場
内　　容	夏休みの子供や親子連れ向けのイベントとして，ボランティアグループ「猫の手」の協力で８月に２日間，１０月のふれあい広場では資料館ボランテイアの協力で開催。昭和レトロな懐かしい雰囲気と縁日的な楽しさを提供した。
１０　夏休み歴史教室	
開催日時	８月１０日（木），１１日（金），２５日（金），２６日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　エントランス
参加者数	合計７名
内　　容	小学生の夏休み自由研究に役立ててもらおうと「撞舞」外，寺院など４テーマの資料提供と説明を行った。併せて常設展の解説も行い，子供たちが龍ケ崎の歴史に興味を持てる機会とした。

（３） 体験学習教室の実施

１　わら草履作り教室	
開 催 日	①８月５日（土）②８月１６日（水）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①４名　②１０名　合計１４名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	稲作の副産物で，現在は触れることが少なくなった藁を用い，技術の伝承と先人の知恵を学ぶ。
２　注連飾り作り教室	

開 催 日	①１２月１３日（水）②１２月１５日（金）③１２月１７日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①９名　②１０名　③５名　合計２４名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	正月準備として作られる，注連飾りの由来を学び，製作技術を伝承した。
３　春の草木染め教室	
開 催 日	①５月１８日（木）・１９日（金）　②５月２７日（土）・２８日（日） ③６月２日（金）　④６月４日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①１２名　②１２名　③１２名　④９名　合計４５名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	さくら等の身近な春の植物を用いて，伝統的な染色方法を学ぶ。 染色植物…①②さくら，③④くず
４　藍の生葉染め教室	
開 催 日	①８月２５日（金）　②８月２７日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①８名　②１２名　合計２０名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	藍の持つ効能と簡易染色である生葉染めの方法を学ぶ。
５　秋の草木染め教室	
開 催 日	①１０月１８日（水）②１１月５日（日） ③１１月２４日（金）④１１月２６日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①１２名　②１２名　③１２名　④１２名　合計４８名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	すすき等の秋の植物を用いてストールを染め，伝統的な染色方法を学ぶ。
６　てん刻入門教室	
開 催 日	３月３日（土）・１０日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	６名
講　　師	平本実氏・職員
内　　容	マジック転写法を用いてオリジナルの印章を青田石に彫り製作する２回継続コース
７　江戸型彫り教室	
開 催 日	１２月２日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	１６名
講　　師	結城春雄氏
内　　容	手拭や浴衣を染める型紙（型彫り）の技術を応用して年賀状の文字や絵型を彫り，江戸文化の一端を学ぶ。
８　機織り伝承教室	
開 催 日	毎週火曜・木曜日（通年）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，エントランスホール
講　　師	資料館ボランティア
対 象 者	資料館ボランティアの希望者
内　　容	高機の保存と併せて機織りの技術を習得し，その技術を永く伝承することを目的とする。また，館内で実演を行った。

９　機織り教室	
開 催 日	３月１３日（火）～３月３１日（土）　１０回
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，エントランスホール
参加者数	合計４０名
講　　師	資料館ボランティア
内　　容	龍ケ崎木綿への理解を促進し，技術伝承の一端を学ぶ。
１０　簡単機織り教室	
開 催 日	①８月１８日（金）　②８月１９日（土）
開催場所	エントランスホール
参加者数	合計４０名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	不要になった布を素材に新たな織物を作る「裂き織」を体験し，先人のリサイクル技術を学ぶ。
１１　折り紙教室	
開 催 日	①７月１４日（金）　②１０月１３日（金）　③３月２８日（水）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，多目的室
参加者数	①１０名　②１２名　③１２名　合計３４名
講　　師	木村峰子氏
内　　容	季節に合わせて干支や年中行事などをテーマに，装飾性のある作品を折り，折り紙の魅力を伝えた。 教室内容･･･①傘　②扇鶴　③兜
１２　お手玉作り教室	
開 催 日	２月１２日（月祝）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	５名
講　　師	資料館ボランティア
内　　容	資料館で栽培した数珠玉を用いてお手玉を作り，お手玉遊び・数え唄等を伝承し，昔の遊びに触れる。
１３　竹細工教室	
開 催 日	８月１９日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	１１名
講　　師	金本典久氏
内　　容	竹とんぼや竹鉄砲，笛など，竹を用いた玩具を親子で協力して作り，昔の遊びを伝承した。
１４　龍ケ崎とんび凧作り教室	
開 催 日	１２月９日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	８名
講　　師	龍ケ崎とんび凧研究会
内　　容	市民遺産に認定された「龍ケ崎とんび凧」を作り，凧揚げ大会への参加をとおして，失われつつある凧揚げの楽しさを伝承した。
１５　御殿まり教室	
開 催 日	２月２５日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
参加者数	２０名
講　　師	青山浩子氏

内　　容	日本の郷土玩具として知られる御殿まりを小さなストラップ型にアレンジして作り，伝統的な刺繍や製作を楽しんでいただいた。
１６　フラワースタンド教室	
開 催 日	２月２３日（金）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	１５名
講　　師	渡辺　勇氏
内　　容	今回試行的に実施した事業で，藤蔓を用いてフラワースタンドを製作した。

（４） 文化活動の推進及び支援

１　常陽小学生新聞『昔の道具と暮らし』に寄稿	
内　　容	当館が所蔵する昔の道具の写真と解説文を毎月寄稿し，子供たちに歴史への関心を促すとともに，館のＰＲを図った。
タイトル	①行李　②火のし　③炭火アイロン　④おひつ　⑤保温ジャー ⑥行李の弁当箱　⑦蝿帳　⑧重箱　⑨おひつ入れ　⑩行器 ⑪切だめ　⑫水がめ　⑬粉ひきうす
２　資料閲覧及びレファレンス	
期　　間	通年
場　　所	歴史民俗資料館　図書研究室，事務室
利用資料	【閲覧資料】 桜井清志家文書，野口定綱家文書 【貸出資料】 ＤＶＤ「昭和１０年農業祭」，「龍ケ崎のロコ」，「名残の汽車を訪ねて」 「龍ケ崎の水と歴史」 若柴村公図，牛久沼写真パネル 【特別利用資料】 鷹野御成絵図，龍ケ崎町公図，山崎家文書（絵図・日記）， 豊崎家文書（御用留），富山家文書，撞舞絵葉書， 民俗写真（カルイカルイ），絵本挿絵画像（牛になった小坊主・河童松） 羽田精機食堂画像 【出版掲載許可資料】 写真　市制祝賀行事５枚，龍ケ崎尋常小学校，龍一高下の風景， 龍崎製糸所
３　展示及び郷土史解説	
場　　所	歴史民俗資料館　展示室，依頼場所
対 象 者	希望団体
内　　容	小中学校及び市民グループの依頼による展示解説を行い，龍ケ崎市のハートフル講座に登録し，市民団体やグループに郷土史解説の講演を行った。 【郷土史解説】 久保台小学校区わくわく協議会，ＮＰＯ法人龍ケ崎駅前コムハウス， 藤ケ丘長寿会，人事院行政研修，八原小学校 【展示解説】 流通経済大学，我孫子市史研究センター
４　小学校見学学習支援	
期　　間	１月１６日（火）～２月２７日（火）
場　　所	歴史民俗資料館　展示室，多目的室，エントランスホール
対 象 者	市内，近隣の小学校３年生

参 加 校	龍ケ崎市立小学校（龍ケ崎，龍ケ崎西，八原，大宮，川原代，馴柴，馴馬台，松葉，城ノ内，長山，久保台） 阿見町立小学校（阿見，実穀，本郷） 牛久市立小学校（牛久第二，神谷，ひたち野うしく，向台，中根,） 取手市立小学校（久賀，戸頭）河内町生板小学校， 計２２校　１，６７５名
内　　容	小学校３年生の社会科『古い道具と昔のくらし』の学習内容に合わせ，資料館で展示，収蔵する昔の道具の解説，ビデオ視聴，ボランティアの協力による綿繰などの道具体験を提供し，授業への興味と理解を促した。 市内小学校は，見学予約が取りやすいように優先的な受付と市バスの手配を併せて行った。
５　学芸員実習生の受入	
期　　間	８月１６日（水）～８月２３日（水）
場　　所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ケ崎市在住，出身者及び近隣市町村在住者
内　　容	各大学の依頼があり，次世代の学芸員を養成する目的で実習生の指導を行った。 【受入れ実習生数】４名 （千葉大学，筑波大学，東京女子大学，聖徳大学）
６　ボランティア活動の推進及び支援	
期　　間	通年
場　　所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ケ崎市在住，出身者及び近隣市町村在住者
内　　容	資料館や関連事業を市民や来館者に，より身近な生涯学習の場として，親しむことができる人材を育成し，ボランティアが参画する事業を推進した。 【育成及び協働団体】 資料館ボランティア，龍ケ崎市古文書同好会 【協働団体】 ボランティアグループ「猫の手」

（５）資料収集整理保存

１　資料の収集	
内　　容	資料館の設立目的に沿った郷土史料・民俗資料の収集を行う。あわせて，郷土史関係図書の充実を図るため自治体史，博物館発行図書の収集を行った。 【収集資料】（　）内は寄贈者 ○大正座招待券　１点（岡島均氏）○マッチ箱２ケース（鈴木誠氏） ○映画パンフレット　４０冊（伊藤久明氏）　２２８冊（金子稚明氏） ○角膳　１０点（海老原恒久氏）　○レコード盤　１点（服部義雄氏） ○ほかい　１点（宮本はな氏） 【寄贈図書】（発行機関名） （茨城県）茨城県，茨城県教育財団，茨城県立歴史館，茨城県近代美術館，土浦市立博物館，古河市歴史博物館，神栖市歴史民俗資料館，稲敷市立歴史民俗資料館，取手市埋蔵文化財センター，牛久市教育委員会，かすみがうら市歴史博物館，小美玉市史料館，常陽藝文センター，外 （千葉県）国立歴史民俗博物館，千葉県立郷土博物館，千葉県文書館，

	松戸市立博物館，鎌ケ谷市教育委員会，佐倉市教育委員会，野田市教育委員会，関宿城博物館，印西市教育委員会，流山市立博物館，八千代市立郷土資料館，白井市郷土博物館，外 （埼玉県）埼玉県歴史と民俗の博物館，埼玉県立川の博物館，戸田市立郷土博物館外 （東京都）東京都江戸東京博物館，港区教育委員会，杉並区立郷土博物館，港区立港郷土資料館，昭和館，品川歴史館，東京家政学院，板橋区郷土資料館，外 （神奈川県）横浜市歴史博物館，平塚市博物館，寒川町史編纂委員会，大磯町郷土資料館，外 （その他）群馬県立歴史館，岩宿博物館，仙台市博物館，仙台市史編纂委員会，熊本県教育庁，外
２　映像アーカイブによる街づくり　フィルム収集	
内　　容	龍ケ崎市とＮＰＯ法人快適な街づくり協会との協働事業で，市内で撮影された古い８㎜や１６㎜フィルムを収集してＤＶＤ化，映像資料として記録・保存した。 【収集フィルム】８㎜：６本
３　資料の整理・保存	
内　　容	市内旧家等から寄贈・寄託及び借用している古文書等の資料の整理分類を行い，郷土史の調査研究に活用するため目録作成を継続した。 また，資料保存として，収蔵資料及び展示資料の虫害，菌害を防止する燻蒸業務を実施した。 【燻蒸業務】 施工期間：平成２９年９月４日～９月９日（６日間） 対　　象：収蔵庫１（４６１㎥），収蔵庫２（４２１㎥），特別収蔵庫（１３３㎥）　合計　１,０１５㎥ 燻蒸時間：４８時間 使用薬剤：アルプ
４　祭礼・史料調査	
内　　容	祭礼や年中行事は，社会状況の変化により，形態の縮小や継続が危ぶまれている。そのため現状を調査して記録に残す。また，史料の調査・研究を行い，報告書にまとめた。 【祭礼調査】上佐沼地区のオピシャの取材交渉を進めていたが，許可が得られず中止とした。 【史料調査】①八代町冨士神社の銘札 ②若柴町星宮神社・八坂神社棟札

２　文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係）

文化及び芸術に触れ，心豊かな市民生活の実現を図るため，年齢階層を考慮しながら広範なジャンルにわたる芸術性の高い舞台作品を身近な場所で広く市民が鑑賞することができる機会を提供し，地域住民が健康で文化的な交流を深め，文化芸術に対する高揚を図り，文化の薫り高い活力ある地域社会を形成できるように企画実施した。

（１）鑑賞・招聘型事業

１　名作映画会 Part １「この世界の片隅に」

開催日時	６月４日（日）　上映時間／１回目１０：００　２回目１４：００
開催場所	文化会館　大ホール
入場者数	４３９人
内　　容	２０１７日本アカデミー賞最優秀アニメーション作品賞受賞作品で，昭和２０年広島・呉を舞台にした「この世界の片隅に」を上映した。
２　Friend ship コンサート	
開催日時	千住真理子　７月１６日（日）　開演時間１４：００ 中丸三千繪　８月２６日（土）　開演時間１４：００
開催場所	文化会館　大ホール
入場者数	千住真理子５５４人／中丸三千繪５２３人
内　　容	バイオリニスト千住真理子，ソプラニスト中丸三千繪を招聘し，それぞれのアーティストを別々の日に２公演を開催した。
３　夏休み映画会「ドラえもん　のび太の南極カチコチ大冒険」	
開催日時	８月１３日（日）　上映時間／１回目１０：００　２回目１４：００
開催場所	文化会館　大ホール
入場者数	１，５３１人
内　　容	ドラえもんの映画シリーズとして，３月に公開された作品を上映した。
４　名作映画会 Part 2「君の名は。」	
開催日時	９月３日（日）　上映時間／１回目１０：００　２回目１４：００
開催場所	文化会館　大ホール
入場者数	５５３人
内　　容	２０１７日本アカデミー賞４部門受賞作品「君の名は。」を上映した。
５　岩崎宏美コンサート	
開催日時	１０月２２日（日）　開演時間１６：３０
開催場所	文化会館　大ホール
入場者数	９５５人
内　　容	「聖母たちのララバイ」などのヒット曲を持つ，岩崎宏美のコンサートを実施し，弦力カルテットによるエレガントなステージで聴衆を魅了した。 労音東葛センターとの共催事業
６　ぬいぐるみミュージカル	
開催日時	１２月３日（日）開演時間／１回目１１：００　２回目１４：００
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	１，４０５人
内　　容	劇団銀河鉄道の作品で，「白雪姫と７人の小びと」「ヘンゼルとグレーテル」のミュージカルを実施し，世界の童話をお話しと音楽で子どもたちに提供した。
７　氣志團結成２０周年記念ツアー「リーゼント魂」	
開催日時	１月１４日（日）　開演時間１７：３０
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	１，０６９人
内　　容	氣志團デビュー２０周年記念コンサートを実施し，青森県から静岡県までの各地から龍ケ崎に集結し，氣志團の２０年を堪能した。
８　新しきスターたちの歌謡コンサート	
開催日時	１月１９日（金）　開演時間１８：３０
場　　所	文化会館　大ホール

入場者数	２６７人
内　　容	スーパー銭湯アイドルの異名を持つ「純烈」，民謡日本一に２度も輝いた「朝倉さや」のコンサートを実施した。
9　龍ケ崎市文化会館フレンド会特別事業	
開催日時	２月４日（日）　開演時間１４：００
開催場所	文化会館　大ホール
入場者数	５１８人
内　　容	演歌歌手でもあり，ものまねタレントでもおなじみの「西尾夕紀コンサート」を実施した。公演では，民謡・ものまね・演歌を織り交ぜた構成で，聴衆を魅了した。 フレンド会との共催事業
10　ゴルゴ松本講演会「出張ゴルゴ塾　命の授業」	
開催日時	２月２５日（日）　開演時間１４：００
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	６９０人
内　　容	お笑いコンビＴＩＭのゴルゴ松本が笑いを交えながら「命」をテーマに魂のこもった講演会を実施した。
11　フォレスタコンサート	
開催日時	３月１１日（日）　開演時間１３：３０
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	８５６人
内　　容	「ＢＳ日本・こころの歌」でおなじみの男女混声コーラスグループのフォレスタコンサートを実施し，清々しい歌声と美しいハーモニーで時代とともに生まれた名歌名曲を堪能した。 労音東葛センターとの共催事業

３　地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係）

市民や市民団体の地域文化活動をより一層の向上を図るため，各種市民団体と協働し，文化芸術活動の成果を発表する場所を提供した。さらには，各種講習会や伝統文化の継承の一助とする参加体験の事業を開催することで，郷土意識や連帯感が高まるとともに，その活動底辺の拡大を支援し育成を図り，広く市民が文化芸術を享受することができ，ひいては地域文化の振興に寄与した。

また，市民や市民団体の文化芸術活動の発表会等で容易に使用できるよう支援することで，文化芸術性を高めるとともに，まちづくりにおける文化の普及啓発に係る場所を提供した。

（１）文化団体と共催事業

1　第１２回龍ケ崎市文化の祭典	
開催期間	５月１７日（水）～２８日（日）
場　　所	文化会館　大ホール，小ホール，ロビー
来場者数	５，４５７人
内　　容	ステージ事業（４事業） ○日本舞踊・新舞踊発表会 ○吟詠・大正琴・民謡・日本民舞発表会 ○洋舞発表会　○龍ケ崎市演奏会 展示事業（４事業） ○洋らん・盆栽展　○いけばな・篆刻・工芸美術展

	○ウッドバーニング・プラントドール・写真・陶芸 ○絵画・ちぎり絵・短歌・川柳展 体験事業（４事業） ○茶会　○篆刻教室　○ウッドバーニング教室　○竹細工教室 主催　龍ケ崎市文化協会，龍ケ崎市音楽協会，龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　龍ケ崎市文化の祭典運営委員会
２　第２６回龍ケ崎市民文化芸術フェスティバル	
開催期間	１０月２５日（水）～１１月２３日（木）
場　　所	文化会館　大ホール，小ホール，ロビー，ホワイエ 歴史民俗資料館　企画展示室，多目的室，体験学習室 中央図書館　鑑賞室，ギャラリー
来場者数	２０，８９８人
内　　容	ステージ事業（８事業） ○芸能祭　○市民レクリエーションまつり ○歌謡舞踊と小曲のつどい ○吟詠・津軽三味線・大正琴・民謡・日本民舞のつどい ○龍ケ崎市小・中学校音楽祭　○洋舞 ○龍音祭Ⅰ　○龍音祭Ⅱ 展示事業（８事業） ○絵画・ちぎり絵・工芸展　○ウッドバーニング展・団体展示 ○盆栽展　○写真展　○洋らん展　○いけばな展 ○書道・俳句・短歌・川柳展　○篆刻・プラントドール展 体験事業（５事業） ○茶会　○篆刻の作り方教室　○テーブルフラワー教室 ○いけばな体験教室　○竹細工教室 特別企画事業（４事業） ○龍ケ崎市小・中学校作品展　○幼稚園・保育園児絵画展 ○郷土作家展「菊地義正」展 ○特別企画事業「映画ポケットモンスター」 主催　龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　龍ケ崎市民文化芸術フェスティバル運営委員会 協力　龍ケ崎市文化協会，龍ケ崎市音楽協会 　　龍ケ崎市レクリエーション協会
３　体験学習教室（プラントドール　ワークショップ）	
開催日時	６月１７日（土）１４：００
場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	３４人
内　　容	市文化協会の加盟団体である，プラントドールの近さんの指導のもと，ワークショップを開催した。
４　ゆかた着付け教室	
開催日時	８月１１日（金）１０：００
場　　所	文化会館　和室
参加者数	６人
内　　容	龍ぼん祭へ浴衣での来場者の増加を図るために実施した。講師は龍ケ崎市生涯学習人材バンク登録者である宮沢先生に依頼し，着付け方法に加え，和装での作法等をご指導頂いた。
５　伝統芸能講習会（盆踊り講習会）	
開催日時	８月１１日（金）１８：００

場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	８０人
内　　容	盆踊でお馴染みの「龍ケ崎錦」「龍ケ崎カッパ踊り」などの舞踊を継承する盆踊り講習会を各保存会や市民団体との協働で実施した。
6　バンドやろうよ講習会	
開催期日	８月１２日（土），１６日（水）～１８日（金），２０日（日）
場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	５人
内　　容	市内小学６年生から中学３年生を対象として，ギター・ベース・ドラムの講習会を５日間に亘り開催し，その成果を龍ケ崎音楽祭で発表した。 講師／龍ケ崎市音楽協会
7　龍ぼん祭２０１７	
開催日時	８月１９日（土）　開会１８：００
場　　所	文化会館　駐車場
来場者数	１，０００人
内　　容	文化会館駐車場を会場にやぐらを設置し，盆踊りを開催。龍ケ崎コロッケ，焼きそばなどの屋台や金魚すくい，ヨーヨーすくいなどが出店した。雷雨により動員数は１，０００人に止まった。
8　癒し＆くつろぎ＆ミニコンサート	
開催日時	９月２４日（日），２月１１日（日）　開演１４：００
場　　所	文化会館　小ホール
入場者数	９月／１６０人，２月／１５６人
内　　容	龍ケ崎市音楽協会員によるミニコンサートを開催した。 ９月／ヴァイオリン・ピアノ・フルート，ロック・ジャズバンド ２月／ポップス，アンデス音楽 共催　龍ケ崎市音楽協会
9　お茶会＆お琴演奏会	
開催日時	１０月８日（日）　開演１３：００
場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	１３９人
内　　容	琴の演奏を聴きながらお茶会を開催した。中庭にて開催予定であったが芝のコンディション不良により小ホールで実施した。 共催　龍ケ崎市文化協会，龍ケ崎市音楽協会
10　ふれ愛広場２０１７　映画上映会	
開催日時	１０月１５日（日）上映時間１１：３０
場　　所	文化会館　大ホール
来場者数	３００人
内　　容	龍ケ崎市社会福祉協議会主催のふれ愛広場において，映画ハローキティを上映した。雨天のため，ロビーにて上映。 龍ケ崎市社会福祉協議会後援事業
11　音響ワークショップ	
開催日時	１１月１８日（土）１３：３０
場　　所	文化会館　大ホール
参加者数	１８人
内　　容	龍音祭開催に併せ，音響機材を用いて実際に音を出す操作等を体験するワークショップを開催した。

	共催　龍ケ崎市音楽協会
12　第９回高齢者いきいき健康マージャン交流大会	
開催日時	３月１０日（土）　開会１０：２０
場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	９６人
内　　容	ねんりんピック富山２０１８の県代表選考会を兼ねた交流大会を開催し，総得点の上位４人が代表に選ばれた。 主催　茨城県，茨城県社会福祉協議会，龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　日本健康麻将協会茨城県南支部（NPO あすなろ市民福祉会内）
13　創造展（川柳展）	
開催日時	３月１４日（水）～３月１８日（日）５日間　開催時間９時～１７時
場　　所	文化会館　ロビー
来場者数	３１８人
内　　容	龍ケ崎市文化協会加盟団体である，川柳連盟の作品による展示会を開催した。最終日には代表の太田先生指導のもと，体験教室を開催し，１４人の市民が参加した。

（２）地域文化活動の支援

１　ひとりの演奏会	
開催期日	５月２日（火），３日（水），４日（木）
場　　所	文化会館　大ホール
参加者数	２４人
内　　容	市内在住・在勤・在学の個人を対象として，大ホールのグランドピアノ（スタインウェイＤ２７４）を演奏する機会を１人１時間で提供した。
２　平成２９年度弘道館アカデミー県民大学講座	
開催期間	６月から９月までの１０日間
場　　所	文化会館小ホール
参加費用	５，０００円
内　　容	県民の学習ニーズに対応した，学習機会を提供するため専門家等を講師として招き，「日本の歌」講座を開設した。 茨城県県南生涯学習センター，龍ケ崎市との共催事業
３　バックステージツアー２０１７	
開催日時	８月１２日（土）１０：００
場　　所	文化会館　大ホールほか
参加者数	５人
内　　容	小学４年生以上を対象に，舞台・音響・照明の仕組みや楽屋裏を見学し，実際に舞台装置を操作する体験学習を実施した。
４　美術館見学会	
開催期日	９月８日（金）
場　　所	足利市　栗田美術館
参加者数	３８人
内　　容	市民の美術に関する興味を高める機会を提供する目的として実施した。 市のバスを利用して，足利市にある栗田美術館を見学し，参加者には９０％の満足度を得られた
５　文化団体育成事業	
内　　容	文化活動団体の育成・支援事業として，団体が活動する場所を容易に使用

	出来るよう，次の２事業の施設の優先貸出しを実施した。 ①団体名　龍ケ崎市文化協会（盆栽部） 会　場　文化会館　小ホール 開催日　６月３日（土），４日（日） 目　的　春季盆栽展 ②団体名　龍ケ崎市文化協会（竜ヶ崎子どもミュージカル） 会　場　文化会館　大ホールほか 開催日　６月２５日（日） 目　的　竜ヶ崎子どもミュージカル第１３回公演
６　貸し館業務	
内　　容	市民が展開する大・小ホールを使用するにあたっての支援 平成２９年度実績 ○ 市民による文化活動，音楽発表会等　　６８件 ○ 学校関係の文化行事等　　１１９件 ○ 官公庁関係の行事等　　１３９件

４　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）

文化会館の管理運営は，「地域社会の芸術文化の向上を図ること」を目的とするため，不特定多数の利用者の利便性の向上，まちづくりにおける芸術文化の振興，文化の普及啓発に努めた。また歴史民俗資料館の管理運営は，「龍ケ崎市に係る考古，歴史及び民俗等の資料の収集，保存及び展示等により郷土の歴史と文化に対する市民の知識と理解を深め，文化の振興を図ること」を目的とするため，不特定多数の利用者の利便性の向上，まちづくりにおける文化芸術の振興，郷土の歴史と文化の普及啓発に努めた。

１　龍ケ崎市文化会館	
実　績	大ホール 〔利用時間〕２，１９８時間（２，０２３時間） 〔入場人員〕８０，９８０人（７２，７５６人） 小ホール 〔利用時間〕２，４８５時間（２，４８２時間） 〔入場人員〕２８，４８６人（２９，７３９人） 小会議室 〔利用時間〕２，２２７時間（２，２６８時間） 〔入場人員〕３，３８１人　（２，８９２人） 和　　室 〔利用時間〕３，４０３時間（３，３８６時間） 〔入場人員〕２，３２２人　（３，０１２人） リハーサル室 〔利用時間〕１，３１０時間（１，３２０時間） 〔入場人員〕４，７７３人　（５，９２８人） 全施設合計 〔利用時間〕１１，６２３時間（１１，４７９時間） 〔入場人員〕１１９，９４２人（１１４，３２７人） 使用料収入 １３，６６３，１７０円（１１，７３７，０９２円） ※（　）は前年度実績
２　龍ケ崎市歴史民俗資料館	

実　績	〔開館日数〕３０３日（３０８日） 〔入館人員〕２８，７６１人（３１，６６４人） 〔多目的室使用時間〕 　６８２時間（７５６時間） ※（　）は前年度実績

＜公益目的事業２　地域交流活性化事業＞

１　地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係）

地域の自然や文化，人々との交流を楽しむ余暇活動（グリーン・ツーリズム）の場の提供及びレクリエーション事業等をとおして，教養及び文化の向上並びに地域住民の交流を図ることで地域の活性化に寄与した。

（１）体験教室

１　味噌作り教室	
開 催 日	①２月１日（木）～４日（日）　②２月１５（木）～１８日（日） ③２月２２日（木）～２５日（日）　④３月１日（木）～４日（日） ⑤３月１５日（木）～１８日（日）
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・加工室
参加者数	①１０名　②１０名　③１０名　④１０名　⑤１０名　合計５０名
講　　師	職員
内　　容	伝統的な味噌つくりの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
２　手打ち蕎麦教室等	
開 催 日	①４月１６日（日）　②５月２１日（日）　③６月１７･１８日（土･日） ④７月９日（日）　⑤８月６日（日）　⑥９月１０日（日） ⑦１０月８日（日）　⑧１１月１９日（日）⑨１２月３日（日） ⑩１月１４日（日）　⑪２月１８日（日）　⑫３月１１日（日） ※③は手打ちうどん教室
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・会議室
参加鉢数	①１０鉢　②１０鉢　③３鉢　④１０鉢　⑤３鉢　⑥１０鉢　⑦７鉢 ⑧１０鉢　⑨１１鉢　⑩７鉢　⑪５鉢　⑫９鉢　合計９５鉢 ※③は手打ちうどん教室
講　　師	有識者
内　　容	伝統的な手打ち蕎麦つくりなどの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
３　コンニャクつくり教室	
開 催 日	１２月１７日（日）午前・午後の２回
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・加工室
参加者数	午前：１０名　午後：５名　合計１５名
講　　師	職員
内　　容	伝統的なコンニャクつくりの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
４　秋ジャガイモ掘り体験・・・雨天中止	
開 催 日	１１月１８日（土）
開催場所	農業公園豊作村の近隣農地

参加者数	―
内　　容	―
5　麹づくり教室	
開 催 日	１１月２５（土）～２６日（日）
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・加工室
参加者数	１０名
内　　容	日本の伝統的な発酵食品を製造するときに用いる麹づくりの手法を学び，農村生活の楽しさを感じとっていただいた。
6　カブト虫捕り体験教室	
開 催 日	７月２２日（土）
開催場所	農業公園豊作村内の林地
内　　容	カブト虫捕りを体験してもらい，地域の自然に触れていただいた。 ビデオ上映会，昆虫の展示コーナーも実施。
7　家庭菜園講座	
開 催 日	①７月３０日（日）②３月３１日（土）
開催場所	総合交流ターミナル　会議室
参加者数	①２１名　②２２名　合計４３名
講　　師	有識者
内　　容	初心者でもわかるよう野菜の植付け，管理の方法について講座を開き農業に興味をもっていただいた。
8　季節の寄せ植え教室	
開 催 日	１０月２６日（木）①午前②午後　③１２月５日（火）
開催場所	湯ったり館玄関前（雨天時，農業公園豊作村パオハウス内）
参加者数	①　２５名　②２５名　③２５名　　計７５名
講　　師	職員
内　　容	財団で生産した季節の花苗を使用し，オリジナルの寄せ植え作品をつくり楽しむとともに，参加者が同じ目的を共有することで，会話も弾みふれあいの機会を提供することができた。
9　押し花教室	
開 催 日	①　９月２６日（火）②１０月１７日（火）
開催場所	湯ったり館　多目的室
参加者数	①　６名　②９名　合計１５名
講　　師	有識者
内　　容	親しみやすい趣味として楽しめる押し花に興味をもっていただいた。
10　折り紙教室	
開 催 日	①　１０月１２日（木）②１２月１４日（木）③１月２５日（木）
開催場所	湯ったり館　多目的室
参加者数	①　１５名　②１５名　③１４名　合計４４名
講　　師	日本折紙協会講師　齋藤裕子氏
内　　容	和紙を用いて日本の伝統工芸である折り紙で作品を作ることで，日本の伝統文化の良さを改めて見直す機会を提供することができた。また，参加者全員が同じ作品を制作することで，参加者同士が作り方を教えあうなど参加者同士の交流にもつながった。
11　囲碁将棋教室	
開 催 日	毎月第１・第３水曜日（第５水曜日）
開催場所	湯ったり館　中広間
参加者数	年間２２回　延べ４６１名（１回平均　２０.９５名）

講　　師	有識者
内　　容	毎回，囲碁の有段者を講師に迎え，初心者には囲碁将棋の楽しみ方伝授し，囲碁将棋を趣味としている利用者は，共通の趣味を通じて交流を深めた。この教室で腕を磨き，年に１度開催する「囲碁大会」には，多くの利用者が参加をした。

（２） 地域交流事業等

１　秋の収穫祭・・・台風により中止	
開 催 日	１０月２９日（日）
開催場所	農業公園豊作村
内　　容	―
来 園 者	―
２　たつのこマルシェ	
開 催 日	毎月第２土曜日　※８月除く
開催場所	龍ケ崎ニュータウンさんさん館
内　　容	龍ケ崎産の農産物や物産品のＰＲと販売を通し，地域産業振興を支援し地産地消を拡大する生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供を行った。○４月スペシャル（ハンドメイド・ワークショップなど）　○５月たまごフェア（新鮮たまごつかみどり）　○６月新じゃがフェア（新じゃがいも詰め放題）　○７月とうもろこしフェア（とうもろこしのタイムセール）　○９月新米フェア（コシヒカリすくいどり）　○１０月秋の味覚フェア（さつまいも詰め放題）　○１１月物産フェア（甘なっとう詰め放題）　○１２月感謝フェア（里芋の詰め放題）　○１月初売りフェア（お汁粉、抽選会）　○２月苺フェア（いちごのタイムセール）　○３月とまとフェア（龍ケ崎トマトのタイムセール）
来 場 者	延べ４，７００人
３　豊作村杯グラウンド・ゴルフ大会	
開 催 日	３月１５日（木）
開催場所	豊作村農業ゾーンふれあい広場
参加者数	１１２名
内　　容	豊作村農業ゾーンのふれあい広場を活用した地域長寿会などのグラウンド・ゴルフの交流大会豊作村杯を開催し，地域との交流を通して地域の活性化を図った。
４　湯ったり館囲碁大会	
開 催 日	３月４日（日）
開催場所	湯ったり館　中広間
参加者数	３２名
内　　容	囲碁将棋教室を日頃の成果を発揮する機会と共通の趣味を持つ市民の交流を深め合う機会として開催。和やかな雰囲気ながらも参加者は，優勝目指して熱戦を繰り広げた。また，前年度課題となった対局数の多さを解消するため，上級者と初級者を分けて開催した。
５　湯ったり館ＣＵＰ少年少女サッカー大会（小学生対象）を通した交流事業	
開 催 日	①　高学年の部　７月９日（日）　②低学年の部　５月２０日（土）
開催場所	豊作村交流ゾーン　運動広場
参加チーム数	①　１２チーム　②１２チーム
内　　容	青少年の健全育成及び親子と地域との交流を目的に豊作村交流ゾーン運動広場において，龍ケ崎市サッカー連盟の協力のもと市内外のサッカースポーツ少年団の参加により大会を開催した。今回が６回目の大会で，

	高学年の部に新利根ＦＣビートルズが初出場した。高学年の部，低学年の部ともに過去最高となる１２チームが出場した。また，湯ったり館ＣＵＰに関連した定期リーグ戦は計７回実施し，のべ４２チームが参加して熱戦を繰り広げた。
6　利用者交流事業「うたいホーダイ　カラオケ湯ったり館」	
開 催 日	①　４月２１日（金）②６月２３日（金）③８月２５日（金）④１０月２７日（金）⑤１２月１８日（月）⑥２月２６日（月）
開催場所	湯ったり館　レストラン花麗
参加者数	①　８名②４名③３名④３名⑤２名⑥１１名　計３１名
内　　容	利用者に交流の場を提供する目的と施設の有効活用を併せて試行的に実施した。
7　ミニ写真展「あの日の龍ケ崎。」	
開 催 日	通年
開催場所	湯ったり館　大広間前
内　　容	郷土･龍ケ崎市を写真で振り返り，郷土に対する愛着を深める目的と市民同士の交流の活発化を図るためミニ展示を継続したが，“昭和の時代”の龍ケ崎の様子を見た利用者同士が当時を懐かしむように会話をするなど大変好評であった。
8　落花生収獲体験	
開 催 日	１０月８日（日）
開催場所	泉町の畑
参加者数	１０組
講　　師	落花生生産農家
内　　容	収穫の楽しさ・喜びをとおして，農業に興味をもっていただいた。
9　レンコン掘り体験教室・・・雨天決行	
開 催 日	１０月２１日（土）
開催場所	大徳町の蓮田
参加者数	５組
講　　師	レンコン生産農家
内　　容	収穫の楽しさ・喜びをとおして，農業に興味をもっていただいた。
10　米粉ピザ体験教室	
開 催 日	７月２６日（水）
開催場所	総合交流ターミナル　調理室
参加者数	１２名
講　　師	水稲生産農家
内　　容	お米の魅力を伝える教室を通じて，生産農家との交流を楽しんでいただいた。
11　デコ巻き寿司体験教室	
開 催 日	①４月２３日（日）②５月６日（土）③６月２４日（土）④９月１７日（日）⑤１０月１５日（日）⑥１１月５日（日）⑦１２月１０日（日）⑧１月２８日（日）⑨２月１１日（日）⑩３月３１日（土）
開催場所	総合交流ターミナル　調理室
参加者数	①６組　②５組　③５組　④６組　⑤６組　⑥５組　⑦６組　⑧２組　⑨４組　⑩４組　合計４９組
講　　師	水稲生産農家
内　　容	お米の魅力を伝える教室を通じて，生産農家との交流を楽しんでいただいた。

２　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）

農業公園豊作村及び龍ケ岡市民農園の管理運営は，「市民間の交流を深め地域において自然，文化，人々との交流を図ること」を目的とするため，各種体験教室，イベント等を通して余暇活動を促進し，都市と農村の交流及び新旧住民の交流等を推進した。

１　龍ケ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル及びレンタルファーム）	
実　績	レンタルファーム 〔貸出区画〕　１２１／１３４区画（１０８／１３４区画） 総合交流ターミナル 〔会 議 室〕　６９３時間（５３３時間） 〔調 理 室〕　９３時間（１４４時間） 野菜・花苗生産，販売等 〔販売金額〕　６，７４０千円（７，１５５千円） ※（　）は前年度実績
２　龍ケ崎市農業公園豊作村（湯ったり館及び運動広場）	
実　績	日帰り入浴 〔入 館 者〕１８１，７２４人（１６６，５７５人） 宿　　泊 〔一　　般〕１，４５０人（１，３７６人） 〔合　　宿〕１，６７４人（１，７２４人） 運動広場 〔貸　　出〕４０８時間（４６６時間） 館内運営 〔飲食部門〕４４，４５８千円（４３，７０５千円） 〔ボディケア〕１０，４４６千円（　９，８９２千円） ※（　）は前年度実績
３　龍ケ崎市龍ケ岡市民農園	
実　績	レンタルファーム 〔貸出区画〕　１０８／１０８区画（１０８／１０８区画） ※（　）は前年度実績

＜公益目的事業３　地域振興活性化事業＞

１　農業及び地域産業の振興に関する事業（第４条第５号関係）

当市の農業は高齢化・兼業化が進み担い手不足が深刻な問題となっており，担い手農家が安定的に農業経営を行えるよう各種講習会の開催，補助事業の窓口業務を行うことで農業行政の基幹となる担い手農家の育成を図った。

また，地元物産品・農産物ＰＲのアンテナショップとして湯ったり館及び龍ケ崎市観光物産センターを活用し販売促進を図ることで地域産業等の振興に寄与した。

１　担い手農家の育成	
内　　容	農地の流動化により規模拡大を進める担い手農家を育成するため，関係機関との協調体制による研修会の開催を行った。 農業研修会の開催：２月２３日（金）

	農地の面的集積の意義と効果…　農研機構中央農業研究センター
２　農業ヘルパー制度	
内　　容	龍ケ崎市における農業者の労働力不足を補うとともに，市民に雇用機会や農業に触れる機会を提供し，農業者の経営改善と農業振興を図った。 農業者　５件　　市民　５件
３　地元物産品・農産物のＰＲ	
内　　容	年間約２０万人の利用がある湯ったり館において，地元物産品（龍ケ崎市観光物産協会）及び地元農産物（ＪＡ竜ケ崎）を販売することにより，地産地消の促進並びに地元物産品ＰＲのアンテナショップとして，地域産業の振興を図った。 〔地元物産品〕３，４４３千円（３，４４４千円） 〔地元農産物〕３，１５５千円（２，８９０千円） ※（　）は前年度実績
４　龍ケ崎市観光物産センター（佐貫駅関鉄駅ビルⅡ１階）の管理運営	
内　　容	龍ケ崎市と連携し地域産業振興等を支援することで，まちづくりの一翼を担い地域振興の推進を図った。 〔来館者〕　５，７０５人　（６，１４６人） 〔販売額〕　３，１３７千円（３，３１９千円） ※（　）は前年度実績

２　農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係）

（１）農地利用集積円滑化事業

農業経営基盤強化促進法第６条第１項の規定に基づき龍ケ崎市において作成された農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（基本構想）に即し，効率的かつ安定的に農業を営む者に対して農用地利用の集積・集約化を図った。

１　農地所有者代理事業	
内　　容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が，農地所有者から委任を受けて，所有者を代理して農地の貸付けを行った。 ［件数］　―　件　［面積］　―
２　農地売買等事業	
内　　容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が，農地を借受けて（中間保有），貸付けを行った。 ［件数］　４件　［面積］　０．８ｈａ

（２）農地中間管理事業

農地中間管理機構（公益社団法人茨城県農林振興公社）が実施している農地中間管理事業の相談窓口などの業務委託を受け，農地利用の集積・集約化を行い，農地の有効利用や農業経営の効率化を図った。

［件数］　１４８件　［面積］　７６ｈａ

（３）農作業受委託事業

当財団主導の下，受託組織を整備し農作業の受委託斡旋を促進することで中核農家の育成を図った。

内　　容	農作業受託希望者を当財団に登録のうえ受託組織（龍ケ崎市農作業受託組合）として整備し，当財団が農作業受委託斡旋の窓口業務を行い農作業の受委託を集約し，農作業を受託組織に再委託することで農業機械の利用効率化，中核農家の育成を図った。

	○農作業受委託実績 ①畦塗り：１件　６１６ｍ　②育苗：１件　１５０箱 ③代かき：１件　３３ａ　④刈取～調整：３件　４３８ａ ⑤耕起～刈取・調整：１件　１５ａ ○龍ケ崎市農作業受託組合 定例総会の開催：２月２３日（金） ○先進地事例研修会の開催：１１月１３日（月）・１４日（火） ・大越農場（栃木県下野市）：安心で美味しいお米を作るため，植物性有機肥料で土づくり。六次産業「らんどまあむ」にてお弁当の加工販売。水稲１５ha，飼料米９ha，麦３２ha ・農事組合法人上松山（栃木県さくら市）：平成 26 年設立。構成員：５名 米５０ha，二条大麦　２１．５ha，大豆　２９ha，小麦　８．４ha，そば　２ha

＜収益事業１　不動産事業＞

１　まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分（第４条第７号関係）

まちづくりに必要な用地の確保及び管理等を行うにあたり，市内の土地資源等の総合開発利用を促進し，利活用できる所有地の資産運用を図った。また，龍ケ崎市及び流通経済大学へ引き続き貸付けを行い，駐車場事業において利用している土地について，利用率等の低下により土地処分を行った。

（１）土地売却事業

区分・種別	所　在　地	面積㎡	売却金額
奈戸岡駐車場用地	龍ケ崎市字奈戸岡２番１４７	610	8,367,412 円

（２）土地貸付事業

	所在地及び区分種別	面積㎡	期間満了
1	龍ケ崎市上町 4110　外 7 筆 市商工観光課（まいん敷地，にぎわい広場）	2,901	単年度
2	龍ケ崎市馴馬町字牛北毛 3222 外 14 筆 市施設整備課（資材置場）	5,809	単年度
3	龍ケ崎市高須町堤外 4025-1 市社会福祉課（ディスクゴルフ場）	3,615	単年度
4	龍ケ崎市羽原町央台 1123-6 外 2 筆 流通経済大学（運動場）	7,304	H30 年度
合　　計		19,629	

（３）駐車場事業

区分（種別）	所　在　地	面積(㎡)	利用実績 台数(台)	売上実績 金額(円)
佐貫駅西口駐車場	龍ケ崎市佐貫町 482-6 外	137	36	180,000
佐貫駅東駐車場	龍ケ崎市佐貫 2-13-9	620	291	1,443,742

佐貫駅南口駐車場（月極）	龍ケ崎市佐貫町 715-16 外	1,826	573	4,553,600
佐貫駅南口駐車場（時間）	龍ケ崎市佐貫町 715-16 外		4,931	2,780,860
佐貫駐車場	龍ケ崎市佐貫 3-19-7 外	2,441	662	2,543,594
佐貫駅北第１駐車場	龍ケ崎市佐貫 4-17-1	470	156	468,000
佐貫駅北第２駐車場	龍ケ崎市佐貫 4-17-15 外	278	96	288,000
合　計		5,772	6,745	12,257,796

（４）財団所有土地一覧

	所　在　地	地　目	面積㎡	取得年月	備　考
1	佐貫2丁目13-9	宅　地	620	S45. 4	佐貫駅東駐車場
2	佐貫3丁目19-7	宅　地	641	S45. 4	佐貫駐車場
3	佐貫3丁目19-8	宅　地	1,800	S45. 4	佐貫駐車場
4	佐貫4丁目17-1	宅　地	470	S45. 4	佐貫駅北第１駐車場
5	佐貫4丁目17-14 外1筆	宅　地	278	S45. 4	佐貫駅北第２駐車場
6	馴馬町牛北毛3221外14筆	雑種地	5,809	H元.12	市施設整備課資材置場
7	高須町堤外4025-1	公　園	3,615	H 9. 5	市社会福祉課(ディスクゴルフ場用地)
8	上町4110 外4筆	宅　地	1,894	H11. 6	「にぎわい広場」貸付用地
9	上町4264-1 外2筆	宅　地	1,007	H11. 5	「まいん」貸付用地
10	立野5056-3 外2筆	宅　地	463	H 3. 6	県道姫宮川余郷線代替用地
11	大徳町上大徳159-4	畑	1,663	H 3. 7	市施設整備課短期資材置場
12	野原1109 外2筆	雑種地	1,981	H 4. 9	市施設整備課短期資材置場
13	羽原町央台1123-6 外2筆	山　林	7,304	S61. 7	流通経済大学貸付用地
14	佐貫町大宿沼715-16	雑種地	960	H14. 5	佐貫駅南口駐車場
15	佐貫町大宿沼717-5外2筆	宅　地	866	H16. 3	佐貫駅南口駐車場
	合　計		29,371		

＜収益事業２　公益目的外貸与事業等＞

１　その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

龍ケ崎市の指定管理者として龍ケ崎市文化会館，龍ケ崎市歴史民俗資料館，龍ケ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル，湯ったり館），龍ケ崎市龍ケ岡市民農園を管理運営しているが，不特定多数の者が広く様々な情報を得て公益目的事業が推進されるよう，企業や営利団体等へも施設を貸与した。また，利用者の利便性を考慮し，清涼飲料水等の自動販売機を設置した。

◆法人管理状況の内容◆

（１）理事会

回　数	開催日及び場所	審　議　内　容　等	結果
第１回	【開催年月日】	【決議事項】	

	平成 29 年 5 月 26 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	1. 評議員候補者の推薦について 2. 理事候補者の推薦について 3. 監事候補者の推薦について 4. 平成28年度事業報告及び決算の承認について 5. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について 【報告事項】 1. 職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数　５名 出席者　７名，欠席者　１名 監事出席者　２名	可決 可決 可決 可決 可決 報告
第２回	平成 29 年 6 月 16 日	・決議の省略 【決議事項】 1. 代表理事（理事長）及び代表理事（副理事長）選任の件 2. 業務執行理事（常務理事）の選任の件	同意 同意
第３回	【開催年月日】 平成 29 年 11 月 10 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	【決議事項】 1. 財団有地の売渡しについて 2. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団補正予算（第４号） 【報告事項】 1. 専決処分の報告について 2. 職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数　５名 出席者　７名，欠席者　１名 監事出席者　２名	可決 可決 報告 報告
第４回	【開催年月日】 平成 30 年 3 月 23 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	【決議事項】 1. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団嘱託員の雇用に関する要綱の一部を改正する要綱について 2. 平成 30 年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団事業計画について 3. 平成 30 年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団収支予算について 【報告事項】 1. 専決処分の報告について 2. 職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数　５名 出席者　６名，欠席者　２名 監事出席者　１名，欠席者　１名	可決 可決 可決 報告 報告

（２）評議員会

回数	開催日及び場所	審　議　内　容	結果
第１回	【開催年月日】	【決議事項】	

	平成 29 年 6 月 16 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	1. 議事録署名人の選出について 2. 評議員の選任について 3. 理事の選任について 4. 監事の選任について 5. 平成28年度事業報告及び決算の承認について 【報告事項】 1. 平成 29 年度事業計画及び予算について 【出席等】 決議に必要な出席評議員の数　５名 出席者　６名，欠席者　１名 理事出席者　２名（副理事長，常務理事） 監事出席者　２名	選任 選任 選任 選任 可決 報告

（３）決算監査

開催日及び場所	監　査　内　容
【開催年月日】 平成 29 年 5 月 12 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	平成２８年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団の財務諸表及業務執行状況，関係帳簿及び証書類の監査

（４）行政庁（茨城県）への届出

届出年月日	届　出　内　容
平成 29 年 6 月 21 日	事業報告等の提出（定期提出書類）
平成 29 年 7 月 19 日	変更の届出（役員変更）
平成 30 年 3 月 30 日	事業計画書等の提出（定期提出書類）

（５）行政庁（茨城県）の立入検査

検査日及び場所	検　査　内　容
【検査年月日】 平成 29 年 8 月 3 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第５９条第２項において読み替えて準用する同法第２７条第１項の規定に基づく立入検査が行われた。 【検査内容】 （１）事業の実施状況，（２）役員の選任状況，（３）評議員会及び理事会の運営状況，（４）資産の管理状況，（５）会計経理の状況，（６）備付書類及び帳簿の状況等 上記の内容について，行政庁検査官３名の聞き取りによる調査が実施された。

（６）その他

公共用地取得に係る用地買収業務（交渉業務等）を龍ケ崎市より受託した。

◆事業報告の附属明細書◆

平成２９度事業報告には,「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。